

平成31年1月30日

各位

会社名 マクセルホールディングス株式会社  
代表者名 取締役社長 勝田善春  
(コード番号: 6810 東証第一部)  
問合せ先 ブランド戦略・広報 IR 部  
(TEL. 03-5715-7061)

## 連結子会社間の合併及び商号変更に関するお知らせ

当社は、平成30年10月1日付「株式会社泉精器製作所の株式取得の完了及び商号変更に関するお知らせ」にて公表のとおり、同日付で、マクセル特別目的株式会社（以下「中間持株会社」といいます。）を通じ、株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」といいます。）と共同で株式会社泉精器製作所（以下「泉精器」といいます。）の株式の取得を完了し、泉精器を当社の連結子会社としております。本件に関し、本日開催の取締役会において、平成31年4月1日付で、中間持株会社を存続会社とし、泉精器を消滅会社とする吸収合併を行うことを決議し、中間持株会社と泉精器の間で合併契約を締結しました。併せて、存続会社となる中間持株会社の商号を「マクセルイズミ株式会社」に変更することを決議しましたので下記のとおりお知らせします。

なお、本合併は当社の連結子会社間で行うものであり、開示事項・内容を一部省略しております。

### 記

#### 1. 合併及び商号変更の目的

本合併は、組織の簡素化と経営の効率化を図ることを目的としております。また、平成30年10月1日付「株式会社泉精器製作所の株式取得の完了及び商号変更に関するお知らせ」にて泉精器の商号を「マクセルイズミ株式会社」に変更する旨を公表しておりましたが、本合併の効力発生日をもって、当社事業とのシナジー効果の発揮、当社グループとしての一体感の醸成に向け、中間持株会社の商号を「マクセルイズミ株式会社」に変更することとします。

#### 2. 合併及び商号変更の要旨

##### (1) 日程

取締役会決議日（当社、泉精器）	平成31年1月30日
株主総会決議日（中間持株会社）	平成31年1月30日
合併契約締結日	平成31年1月30日
合併期日及び商号変更（効力発生日）	平成31年4月1日（予定）

※ 本合併は、泉精器においては会社法第784条第1項に規定する略式合併に該当するため、株主総会の承認決議を経ずに行う予定です。

## (2) 合併方式

本合併は、中間持株会社を存続会社、泉精器を消滅会社とする吸収合併方式です。

## 3. 合併当事会社の概要（平成31年1月30日現在）

	存続会社（中間持株会社）	消滅会社（泉精器）
(1) 名称	マクセル特別目的株式会社	株式会社泉精器製作所
(2) 所在地	東京都港区港南2丁目16番2号	長野県松本市大字笹賀3039番地
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 乗松 幸示	取締役社長 志摩 壽一郎
(4) 事業内容	有価証券等の取得、保有、運用 および投資	家庭用電気機器、電設工具の製 造・販売
(5) 資本金	4,150百万円	3,080百万円
(6) 決算期	3月	3月
(7) 大株主及び持株比率	当社 40% DBJ 60%	中間持株会社 100%

## 4. 合併後の状況（予定）

(1) 名称	マクセルイズミ株式会社
(2) 所在地	長野県松本市大字笹賀3039番地
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 志摩 壽一郎
(4) 事業内容	家庭用電気機器、電設工具の製造・販売
(5) 資本金	320百万円
(6) 決算期	3月
(7) 大株主及び持株比率	当社 40% DBJ 60%

※ 合併期日（効力発生日）付で、存続会社である中間持株会社の商号を「マクセルイズミ株式会社」に変更する予定です。

※ 合併期日（効力発生日）付で、存続会社である中間持株会社の本店所在地を長野県松本市大字笹賀3039番地に変更する予定です。

## 5. 今後の見通し

本合併は、当社の連結子会社間の合併であるため、当社の連結業績に与える影響は軽微です。

以 上